

科目名	<b>社会教育計画論Ⅱ</b>	
担当者	岩橋 恵子 / IWAHASHI, Keiko	
科目情報	人間文化<関連> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
	社会教育主事資格科目/必修	
科目概要	授業内容	社会教育計画の理論をふまえ、全国の優れた社会教育計画とその実践を考察・分析する。 社会教育施設見学、社会教育実践の聞き取り、志學館大学生涯学習センターの公開講座の運営参加などを通して、社会教育計画の実際を理解する。
	到達目標	社会教育計画づくりのための基礎力を形成する。 社会教育計画案を実際に策定・評価できる力量を習得する。
授業計画	(1) 社会教育計画とは (2) 社会教育主事の役割 (3) 学習者の理解 (4) 社会教育調査とその活用 (5) 社会教育事業計画① (6) 社会教育事業計画② (7) 社会教育事業計画事例の考察・分析 (8) 社会教育事業への体験的運営参加 (9) 社会教育施設計画① (10) 同 ② (11) 社会教育施設現地研修① (12) 社会教育施設現地研修② (13) 社会教育の評価 (14) 社会教育計画事例の考察・分析 (15) 総まとめ *展開順序は入れ替わることがあります。	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。
	事後学習	・取り上げたテーマ・内容について、授業中に紹介する資料・文献・論文などで理解を深めること。
使用教材・参考文献	【教】 適宜プリントを配布する。 【参】 『月刊社会教育』国土社、『社会教育』全日本社会教育連合会、『月刊公民館』第一法規、社会教育推進全国協議会『社会教育・生涯学習ハンドブック』エイデル研究所2011年。『公民館のデザイン』エイデル研究所2010年。『社会教育計画の基礎』学文社2012年。	
成績評価方法と基準	<基準> 社会教育計画の意義を理解し、実際に社会教育計画が作成できる。 <方法> レポート報告20点、社会教育計画案作成40点、期末テスト40点	
備考	社会教育施設現地研修の交通費は自己負担とする。	